

## サンパウロ大学への協定校留学 月例報告書（2月分）

ブラジルの留学生活も半分以上が過ぎたと考えるとあっという間で、残りの留学生活の一日一日を大切に全力で楽しまなければいけないと実感しています。

今月は、カーニバルが開催され、大学が始まるまでずっとお祭りモードでした🎉  
また、他大学の日本人留学生とのお別れや、新たな留学生との出会いもあり、常にどこかに出かけていて、長期休みの最後まで、ゆっくりと休む暇がありませんでした🌊  
大学の新学期が始まり、1年間の留学をする際に注意しなければいけないことをいくつか発見したので、それについてもお伝えしたいと思います！

### ブラジルのバスについて

ブラジルでは多くの人がバス移動のため、通勤時間や帰りの時間は非常に込み合います。その時には、初めにいた人や後から来た人など、順番は関係なくなり、バスに乗りたければ押し合っただけで進むしかありません。バス停はあるものの、バスが止まる位置は運転手によって変わるので、扉が閉まる前にバスまで走ったりすることも当たり前です。

特に長距離移動のための夜行バスは、いい席に座るために列の横入りも当たり前に行われます。実際に、私は列の一番初めにいたにも関わらず、後から来た人が私の前に入り、さらに他の人々も入ってきました。

ブラジルでは遠慮していたらバスに乗れなくなることがあるので、状況によっては粘り強く自分の列を確保することも必要です。

### Bilhete Único（ビリエッチ・ウニコ）の更新について

ブラジルの公共交通機関を使用する際に、Bilhete Únicoと呼ばれるカードでメトロやバスにタッチ決済で乗ることができます。これは、事前にお金を入れて、使用すると減っていく仕組みでデビットカードのようなものです。一度このカードで払えば、バスの乗り継ぎが無料でできたり、学生は、全ての運賃が半額になるのでとても便利です。

カード作成の申請をするために書類を集める必要があり、大変でしたが、私は比較的早めに行うことができました。しかし、半年後の今、認知していなかった注意点がありませんでした。それは、年が明けると更新が必要だということです。私はこのことを知らず何も対応をしていませんでした。

そして、年明けにカードの残高がなくなりそうだったのでお金を入れようとしたところ、学生の半額で使用できる権利が失効したと言われ、満額を支払わなければいけなくなりました。更新はすぐにできるのですが、必要書類の中に履修登録のPDFがあり、留学生の履修は3月に入ってからなので、それまで待たなければいけません。

ブラジル人の学生にどのような対応ができたか聞いたところ、学生の権利があるときに多めにお金を入れておくことができ、更新の申請が終わるまで半額で利用することができるそうです。

大きな問題ではありませんでしたが、公共交通機関の運賃が半額になるのはかなり大きいので年をまたいで1年間留学する方は気を付けてください！！

### 日本人留学生とのお別れと出会い

サンパウロ大学で出会った他大学の学生と半年の付き合いとは思えないほどに仲良くなり、私の留学を支えてくれた仲間ができました。そんな友達たちが次々と留学期間を終えて日本に帰っていき、お別れするのがとても悲しくて、空港でみんなで号泣していました。

一方で新しく来た留学生とも出会うことができ、また様々な経験を一緒にするのを楽しみにしています。こんなにも感情の浮き沈みが激しくて大変な月を過ごしていますが、日本には会うことのなかった学生と地球の反対側で知り合うことができるのは、この留学の良さだととても感じています。



## ブラジル・サンパウロのカーニバル

今年のカーニバルの期間は2月14日（土）から17日（火）で学校は休みになり、仕事も休みになるところがあります。

実際はこの期間だけではなく、その前の週末もその後の週末もカーニバルが開催されています。ブラジル人によると、3月が終わるまではカーニバルが続くそうです。

カーニバルには、日本でよく知られているリオデジャネイロのサンバのほかにも種類があり、そのことについて実体験とともにお話したいと思います。



カーニバルにはdesfile（デスフィレ）とbloco（ブロック）があります。

### desfile（デスフィレ）

サンバの学校がポイント制で競い合い優勝チームを決めるもので、私たちはお金を払って観客として参加します。夜8時から始まり、朝5時に終わります。すべてのチームが上手くいくわけではなく、トロッコが壊れてしまうものもあります。

私は、このカーニバルに行かなかったのが実際の雰囲気味わうことはできませんでしたが、テレビの画面越しで観ていても熱気を感じるほどの華やかさでした！

### bloco（ブロック）

一般の民衆が音楽とともに踊りながら町を歩き回るもので、基本的に無料で誰でも参加することができます。午前・午後・夜の時間帯で区切られており、各ブロックによって主催しているチームの雰囲気や音楽のテイストが異なります。そのため、あまりチームが気に入らなかった場合は、別のブロックに行きブロック巡りをすることができます。今年は767か所で開催されたようです。



私はカーニバルに5日間参加し、合計で7つのブロックに行きました😊

大きな公園で行われるブロックには、有名な歌手が来るため、太陽だけで暑いにもかかわらず、人の熱気で息をするのが苦しい程でした。

私は、大きすぎない小さめのブロックがお気に入りです。音楽に合わせて踊るスペースがあり、自分のペースで休憩もでき、楽しむことができます。それぞれが好きな格好をしてグリッターでキラキラになって、自由に満ち溢れたお祭りです。比較的大きめのブロックには、水が無料で配られたり、日焼け止めをポンプで配ったり、体調が悪くなった場合には、決められた合図をすればすべての活動が止まるなど、常にだれかが安全面の確認をしてくれています。ただし、仮設トイレか5レアル払って店の中ですることができますが、どちらもよい状況ではありません。

カーニバルは楽しいだけでなく危険もたくさんあるので、気を付けなければなりません。私は一度、腰につけていたカバンをカチッと外され、危うく盗まれそうになりましたが、服の中に入れていて簡単には捕ることができなかったのが、無事でした。このように人混みで盗まれやすい状況にいるので、注意が必要です。

それ以外はサンパウロのカーニバルを全力で楽しむことができました！

